

日本万国博覧会記念公園シンポジウム2024

協働・共創の万博

をめざして

2024
10/26 (土) 13:30—16:30 (開場13:00)

会場 国立民族学博物館

みんぱくインテリジェントホール(講堂)

定員 350名(会場参加)

参加費 無料

参加方法 ①会場 要事前申込、先着順
②オンライン(ライブ配信) 予約不要

申込受付期間 2024年9月9日(月)～10月18日(金)

オンライン(ライブ配信)は、
当日千里文化財団のWEBサイトより無料でご視聴いただけます。

申込・イベント詳細
https://www.senri-f.or.jp/expo_symposium2024/



プログラム

シンポジウムの開催にあたって「協働・共創の万博をめざして」

吉田 憲司 国立民族学博物館長

事例1「万博テーマ事業<いのちを高める>(クラゲ館)における
共創・協奏の旅路と背後の哲学」

中島 さち子 株式会社steAm代表取締役

大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー

(シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」)

事例2「『いのち』を大切にする社会を目指して

——『いのち会議』と『いのち宣言』

堂目 卓生 大阪大学総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長

事例3「万博学という視座」

佐野 真由子 京都大学大学院教授

パネルディスカッション

パネリスト 中島 さち子、堂目 卓生、佐野 真由子

ファシリテーター 吉田 憲司

協働・共創の 万博をめざして

2024
10/26 (土) 13:30-16:30 (開場13:00)

国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール(講堂)

プログラム

13:30	挨拶 中牧 弘允 千里文化財団理事長
13:40	シンポジウムの開催にあたって「協働・共創の万博をめざして」 吉田 憲司 国立民族学博物館長
14:00	事例1「万博テーマ事業<いのちを高める>(クラゲ館)における 共創・協奏の旅路と背後の哲学」 中島 さち子 株式会社 steAm 代表取締役 大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー (シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」)
14:20	事例2「『いのち』を大切にする社会を目指して ——『いのち会議』と『いのち宣言』」 堂目 卓生 大阪大学総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長
14:40	事例3「万博学という視座」 佐野 真由子 京都大学大学院教授
15:00	休憩
15:15	パネルディスカッション パネリスト 中島 さち子、堂目 卓生、佐野 真由子 ファシリテーター 吉田 憲司
16:30	閉幕

お申込について

■会場参加……………定員350名、要事前申込、先着順

・参加費:無料

・受付期間:2024年9月9日(月)～10月18日(金)

※手話通訳が必要な方は、9月23日(月・祝)までにお申し込みいただき、その旨お知らせください。

■オンライン(ライブ配信)……………予約不要

当日、千里文化財団WEBサイトのイベント詳細ページより無料でご視聴いただけます。

申込方法

会場参加につきましては、下記イベント詳細ページ内の受付フォームよりお申込みください。

千里文化財団 WEBサイト

イベント詳細・受付フォーム

https://www.senri-f.or.jp/expo_symposium2024/

※電話でのお申込み【会場参加のみ】

次の必要事項をお知らせください。

①イベント名 ②代表者氏名(漢字、ふりがな) ③参加人数(代表者を含む2名様まで)

④電話番号(代表者のみ)

お問い合わせ

公益財団法人
千里文化財団

万博記念公園シンポジウム2024事務局(千里文化財団内)

sympo2024@senri-f.or.jp

TEL: 06-6877-8893(土日祝日を除く9:00-17:00)

2025年大阪・関西万博開幕の前年となる2024年の本シンポジウムでは、過去3回のシンポジウムの成果がどう実際の万博に生かされつつあるのか、開催まで半年をきった状況で具体的な報告をいただきます。パネルディスカッションでは、2025年大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を中心にとりあげ、「共創」、「SDGs」、「コミュニティ」、「教育」、「多文化共生」、「情報化」、「2025レガシー」、万博コンセプト「People's Living Lab(未来社会の実験場)」などをキーワードに、万博のあり方について討論します。

登壇者プロフィール



中島 さち子 nakajima sachiko

株式会社 steAm 代表取締役、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー(シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」)。STEAM 教育家、数学研究者、ジャズピアニスト。高校2年時に国際数学オリンピックで金メダル獲得。著書に『ヒット曲のすごい秘密』(青春新書インテリジェンス)、『人生を変える「数学」そして「音楽」』(講談社)、『知識ゼロからのSTEAM教育』(幻冬舎) など。



堂目 卓生 dome takuo

大阪大学総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長。専門は経済学史、経済思想。2019年、紫綬褒章を受章。2023年、「いのち会議」事業実行委員会の副委員長に就任。著書に『The Political Economy of Public Finance in Britain, 1767-1873』(Routledge)、『アダム・スミス——「道徳感情論」と「国富論」の世界』(中央公論新社) など。



佐野 真由子 sano mayuko

京都大学大学院教授。専門は外交史、文化交流史、文化政策。万博学研究会代表。国際交流基金、UNESCO 本部勤務のち、国際日本文化研究センター准教授等を経て、2018年より現職。編著に『万博学——万国博覧会という、世界を把握する方法』(思文閣出版)、著書に『幕末外交儀礼の研究——欧米外交官たちの将軍拝謁』(思文閣出版) など。



吉田 憲司 yoshida kenji

国立民族学博物館長。専門は博物館人類学、アフリカ研究。仮面結社と儀礼、美術館や博物館における文化表象について研究をおこなう。著書に『仮面の世界をさぐる——アフリカとミュージアムの往還』(臨川書店)、『文化の「発見」——驚異の部屋からヴァーチャル・ミュージアムまで』(岩波書店) など。

国立民族学博物館のご利用案内

●開館時間……………10:00～17:00(入館は16:30まで)

●休館日……………水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日が休館)

●観覧料……………一般580円/大学生250円/高校生以下 無料

※本館展示、特別展のご見学には観覧料が必要です。

特別展示観覧料、観覧料割引についてはみんなくWEBサイトでご確認ください。

交通のご案内

●大阪モノレール……………「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス……………阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※本シンポジウムにご参加の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんなくへ行くことを

お申し出いただき、通行証をお受け取りください。同園内を無料で通行できます。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

ご来館のみなさまへ

諸事情により予定を変更する場合があります。事前にWEBサイトでご確認ください。

国立民族学博物館

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号

<https://www.minpaku.ac.jp/>

